

令和7年度岐阜県選奨生奨学金募集要項(公立高校生用)

令和7年度の岐阜県選奨生奨学金（第2次）の奨学生を下記のとおり募集します。

この奨学金は貸与ですので、貸与終了後は、全額返還していただくことになります。

募集要項をよく読まれたうえで申請を行ってください。

【申請期間】

令和7年10月1日（水）～令和7年11月7日（金）

※申請の提出期限は、在学校から岐阜県教育委員会へ送付する期限です。

※在学校の提出期限をお確かめください。

【申請書類提出先】

在学校の奨学金担当

【申込資格】

次の条件の全てに該当する生徒・学生が対象となります。

①岐阜県内に住所を有する者の子弟

又は県外募集枠の岐阜県立高等学校の学生であること。

②人物、学業ともに優秀であること（成績基準は5ページ参照）。

③修学に十分耐え得る健康状態であること。

④経済的理由により修学が困難であること。

⑤高等学校等（高等学校及び中等教育学校の後期課程（専攻科及び別科を除く。）、特別支援学校の高等部、又は専修学校の高等課程に在学していること。

【申請手続】

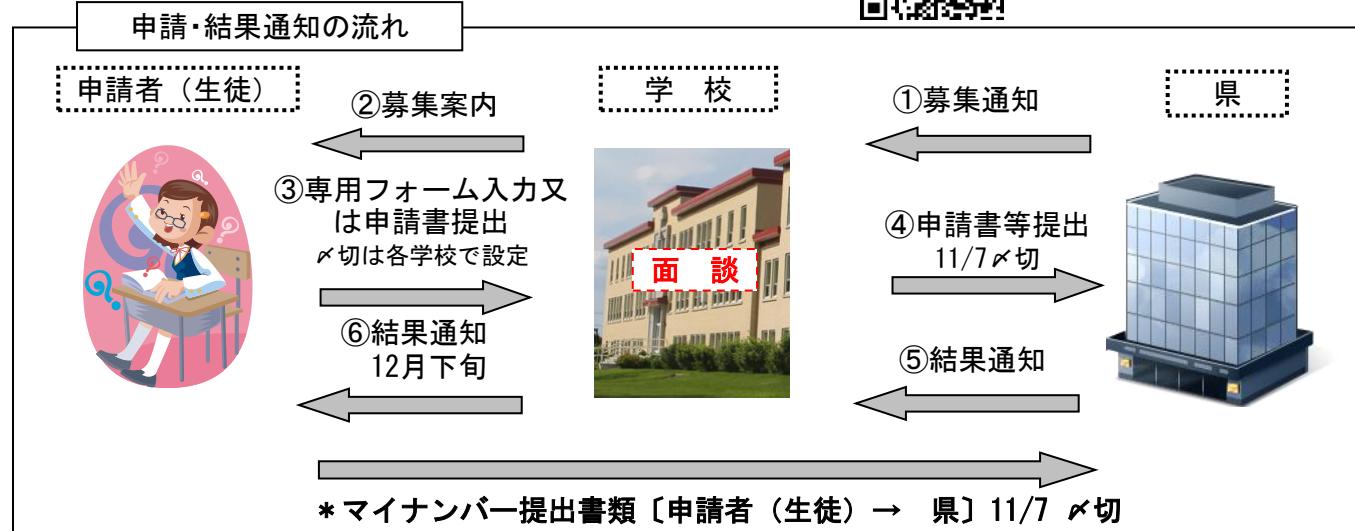
申請希望者は、申請用紙に必要事項を記入の上、関係書類を添付して、在学する学校の奨学金担当者等に提出（マイナンバー提出書類を除く）してください。

【申請にあたっての注意】

申請希望者は、在学校の提出期限内に、当奨学金ホームページに記載されている《申請者》専用申請フォームへの申請（入力+送信、学校への入力内容の写しの提出）と各必要提出書類について、在学する学校の奨学金担当者等への提出（マイナンバー提出書類を除く）が必要です。

*在学する学生から、申請フォームの入力内容の印刷についてご相談があった場合には、学校で印刷いただくなどご協力をお願いします。

◆「岐阜県奨学金」ページ（岐阜県公式ホームページ内）
<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/177719.html>



【採用の通知】

審査結果は、採用・不採用にかかわらず在学する学校を通じて12月下旬頃にお知らせします。

【制度の概要】

1 奨学金の貸与月額

次の各区分の中から希望する額を選択できます。

（例）自宅通学者 18,000円または30,000円から選択。

区分	自宅通学	下宿費用又は 通学費用加算 (※) 5,000円加算	下宿費用又は 通学費用加算 (※) 10,000円加算
高等学校等 (国公立)	18,000円	23,000円	28,000円
	30,000円	35,000円	40,000円

※ 第2次募集は、令和7年10月分からの貸与となります。

※ 下宿費用加算は、申請時に自宅外から通学している者が対象。

※ 通学費用加算とは申請時において、公共交通機関を利用して通学する生徒で通学費を概ね月額8,000円以上負担している者が対象。（3、6ヶ月定期を利用の場合は、それぞれの月数で割って1月あたりの額を計算。複数の交通機関を利用の場合はその合計額。）

＜通学費の計算例＞ 電車とバスを利用している場合
 ①通学定期(電車) 3ヶ月 15,000円 1ヶ月あたり $15,000\text{円} \div 3\text{ヶ月} = 5,000\text{円}$
 ②通学定期(バス) 6ヶ月 30,000円 1ヶ月あたり $30,000\text{円} \div 6\text{ヶ月} = 5,000\text{円}$
 合計 $10,000\text{円} \geq 8,000\text{円}$ → 通学費高額負担者の区分での申請が可能

2 併用の禁止

以下の奨学資金との併用はできません。

- ・岐阜県高等学校奨学金
- ・岐阜県子育て支援奨学金
- ・岐阜県高等学校定時制課程通信制課程修学奨励費貸付金
- ・母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金

3 奨学金の貸与方法

今回、第2次募集で新規に採用された方については、1月下旬に10～3月分をまとめて奨学生名義の口座に振り込みます。

2年目以降は、5月(4～6月分)、7月(7～9月分)、10月(10～12月分)、1月(1月～3月分)の各月の下旬に奨学生名義の口座に振り込みます。

4 奨学金の返還

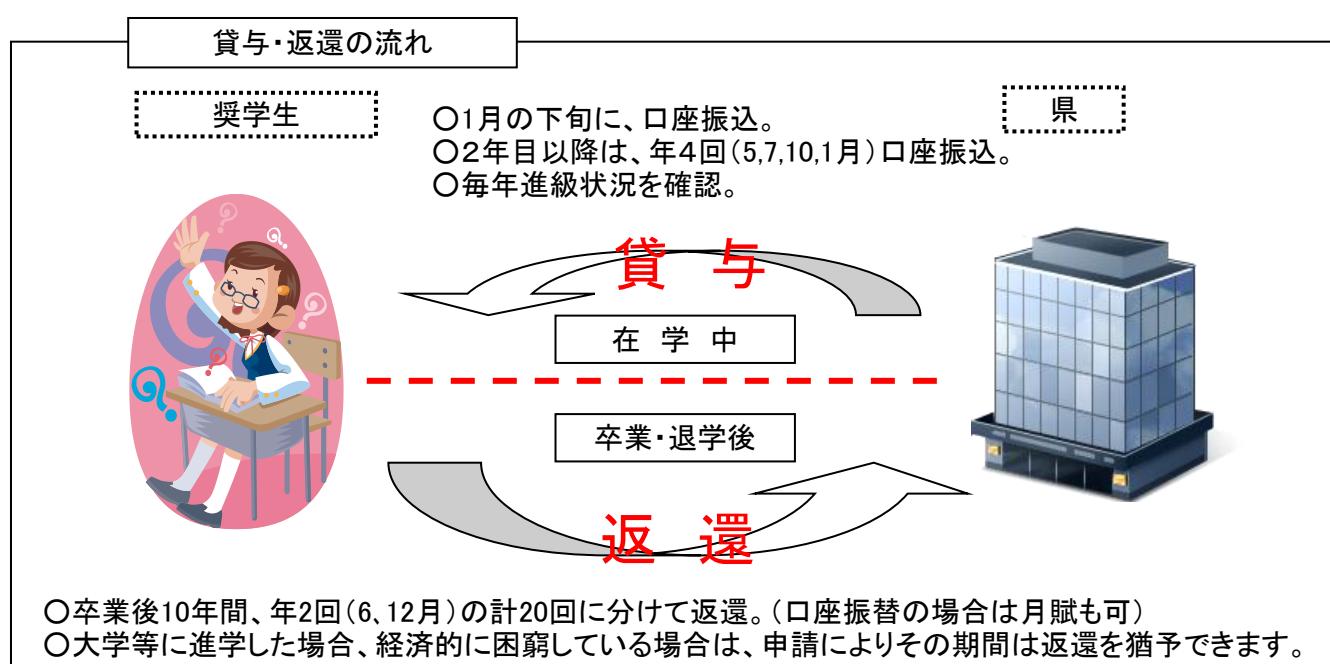
貸与終了後、約半年の据置期間をおいて10年以内に貸与を受けた総額を返還していただきます。

返還は、県から送付する「納入通知書」により指定の金融機関での納入(※1)または口座からの自動引落し(※2)により納入していただきます。返還月は6月と12月の年2回ですが、口座からの自動引落しは月賦払いも可能です。

この奨学金は無利息ですので、元金のみを返還していただきますが、各返還期日までに返還されない場合は延滞金が発生します。

※1 納入する金融機関が、県の指定金融機関(県内の金融機関と一部県外の銀行)以外の場合、振込手数料がかかる場合があります。

※2 口座から自動引き落としできる金融機関は指定されています。



貸与額と10年・半年賦方式で返還する場合の1回あたりの返還額は下記のとおりです。
参考としてください。

①貸与月額 18,000円 の場合

貸与期間	貸与額合計(A)	1回あたりの返還額 A ÷ 20回
1年間	216,000円	10,800円
2年間	432,000円	21,600円
3年間	648,000円	32,400円

②貸与月額 23,000円 の場合

貸与期間	貸与額合計(A)	1回あたりの返還額 A ÷ 20回
1年間	276,000円	13,800円
2年間	552,000円	27,600円
3年間	828,000円	41,400円

③貸与月額 28,000円 の場合

貸与期間	貸与額合計(A)	1回あたりの返還額 $A \div 20\text{回}$
1年間	336,000円	16,800円
2年間	672,000円	33,600円
3年間	1,008,000円	50,400円

④貸与月額 30,000円 の場合

貸与期間	貸与額合計(A)	1回あたりの返還額 $A \div 20\text{回}$
1年間	360,000円	18,000円
2年間	720,000円	36,000円
3年間	1,080,000円	54,000円

⑤貸与月額 35,000円 の場合

貸与期間	貸与額合計(A)	1回あたりの返還額 $A \div 20\text{回}$
1年間	420,000円	21,000円
2年間	840,000円	42,000円
3年間	1,260,000円	63,000円

⑥貸与月額 40,000円 の場合

貸与期間	貸与額合計(A)	1回あたりの返還額 $A \div 20\text{回}$
1年間	480,000円	24,000円
2年間	960,000円	48,000円
3年間	1,440,000円	72,000円

○滞納者に対する処置

- (1)奨学生本人が返還しない場合は、連帯保証人に返還の請求をします。
- (2)滞納者に対しては、委託している債権回収会社から返還請求する場合があります。
- (3)著しく返還を怠った場合は、強制執行の手続きをとることがあります。
- (4)裁判所、弁護士等を使った場合、その費用も合わせて請求します。

5 個人情報について

申請書等にご記入いただいた情報等は、奨学金貸与・返還業務のために利用し、業務の目的の適正な範囲において、学校・金融機関等に必要に応じて提供することがありますが、その他の目的で利用することはありません。

【マイナンバーの提出について】

住民票、所得課税証明書について、申請者等から提出されるマイナンバーにて情報を確認する方法により、マイナンバーカード（写）提出の場合は、住民票、所得課税証明書の提出は不要となります。ただし、マイナンバーの提出は、申請者（生徒等）から県へ直接郵送（簡易書留）にて提出する必要があります。マイナンバーの提出先は学校ではありませんので、ご注意ください。

◆マイナンバーカード（写）を提出する場合は、申請者（生徒等）が、本人のマイナンバーカード（写）を「マイナンバーカード（写）貼付台紙」に貼り付けて、申請期間（当日消印有効）に、県へ郵送（簡易書留）してください。

【マイナンバーの取扱いに関する留意事項】

奨学金を申し込む際に提出するマイナンバーは、法令上の定めにより、学校において取り扱うことができません。学校にマイナンバー提出書類（マイナンバーカード（写）貼付台紙）が提出された場合は、速やかに申請者本人に返却いただき、上記のとおり、申請者本人から直接県に郵送（簡易書留）するようご案内ください。

【申請書類】

以下の書類を、各学校の奨学生担当まで提出してください。



○提出書類一覧

番号	必 要 書 類	留 意 事 項	備考
	専用フォームから申請(オンライン申請)した入力内容の写し	<p>○専用フォームから申請(オンライン申請) 当奨学生ホームページ内専用フォームに入力・送信し、<u>学校へ入力内容の写しを提出してください。</u> 〔入力内容の印刷について〕</p> <p>① 専用フォームへの回答後の送信完了画面にて『入力内容を印刷する』ボタンを押して頂くことでパソコン、スマートフォンの印刷画面に遷移し、印刷したいプリンタを選択し印刷が可能です。なお、プリンタ設定につきましては、パソコンやスマートフォン側の設定となりますので、デバイスごとに異なります。設定方法は各製品の設定マニュアル等をご確認願います。</p> <p>② 上記記載の方法で印刷ができない場合には、在学する学校にご相談のうえ、受付完了メール(入力内容が記載されています)を学校へ送信し、学校での印刷を依頼してください。</p> <p><u>※フォーム入力後、送信すると再度修正することができませんので、ご注意ください。</u></p>	
①	岐阜県選奨生奨学生貸与申請書 <u>※専用フォームから申請した場合は、提出不要</u> ※留意事項「ア～カ」について は、[岐阜県選奨生奨学生貸与申請書]を書面で提出する場合における留意事項	ア 「親権者の同意」欄は、親権者が2人の場合は2名記載し、親権者が1人の場合は1名記載すること。	
		イ 「連帯保証人」欄は、必ずしも親権者でなくてもよいが、独立の生計を営む成年者であること。	
		ウ 「希望貸与額」欄は、該当のものを○で囲み、高等学校等の生徒は「計」欄に希望貸与月額を記入すること。	
		エ 「希望貸与期間」欄は、申請年度の10月から貸与を希望する期間(最長期間は卒業年月まで)を記入すること。	
		オ 「家族の状況」欄は保護者の属する世帯で同一の生計を営む者全員について記入すること。ただし、就学者については別居している場合も記入すること。	
		カ 「奨学生を希望する理由」欄は、家族・家庭の状況も併せて具体的・詳細に記入すること。	
	(加算希望者のみ) 下宿費用・通学費用加算確認書	<p>ア 下宿費用加算に該当する者は、「下宿費用加算」欄に下宿先の住所・アパート名等を記入すること。</p> <p>イ 通学費用加算を希望する者は、「通学費用加算」欄に1か月あたりの通学費、通学方法等を記入し、通学費を負担していることが確認できる証明書等(定期券のコピー等)を貼り付けること。</p> <p>ウ 希望の貸与月額23,000円、28,000円、35,000円もしくは40,000円を選択すること。</p>	学校で確認必要

※申請、貸与、返還時を問わず、重要書類の提出時には連帯保証人の実印が必要となります。
また、貸与決定後の「誓約書」提出の際は、連帯保証人の印鑑登録証明書を提出していただきます。
滞納した場合、連帯保証人は本人と同等の責任を負うことになります。

番号	必 要 書 類	留 意 事 項	備 考
②	成績証明書	<p>ア 1年生 中学3年の成績について、卒業した中学校に請求してください。</p> <p>イ 2年生 高校1年の成績証明書を提出してください。</p> <p>ウ 3年生 高校2年の成績証明書を提出してください。</p> <p>(参考) 成績基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生 中学3年時の評定平均が3.5以上 2、3年生 前学年時の評定平均が3.0以上 	学校発行の証明書
③	住民票(本籍地省略可)	<p>○申請者のマイナンバーカード(写)提出の場合は、住民票の提出は不要です。ただし、状況によっては提出をお願いすることがあります。</p> <p>○住民票を提出する場合 ア 世帯全員の住民票を提出してください。 (令和7年4月1日以降に発行されたもの) イ 申請者が別居の場合、申請者の住民票は必要ありません。</p>	
④	通帳の写し	金融機関名、支店名、口座名義、口座種別、口座番号が確認できる通帳の写しを提出してください。	
⑤	岐阜県選奨生奨学金貸付金口座振込依頼書	<p>○口座振込先は、申請者本人名義の口座を専用フォームに入力してください。 ※専用フォームに入力の場合は、「口座振込依頼書」の提出は不要です。</p> <p>○口座振込依頼書を提出する場合 口座名義人は、申請者本人にしてください。</p>	
⑥	推薦調書	必ず本人が在学校的奨学金担当者又は担任に渡してください。	学校で作成
⑦	面談記録票	在学校的奨学金担当者又は担任が面談を行い、記入します。 申請者が記入しないで下さい。	学校の担当者が面談後に記入

お問い合わせ先

岐阜県教育委員会 教育財務課 管理経理係TEL 058-272-8734
 〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1